

《めざす児童像『主体的に学ぶ子 共生の心を持つ子 健康な子 郷土に親しむ子』》



# しらやま

白山小学校だより No.32

平成31年3月22日



## 夢はでっかく根は深く



先週14日（木）に、本校の第109回卒業証書授与式が、ご来賓や保護者の方々のご臨席のもと、厳粛に行われました。出席者の皆様からは、感動的なすばらしい卒業式でしたという感想をたくさんいただきました。

朝のあいさつで玄関に立ちながら校舎前の桜の枝に目をやると、枝先のつぼみが日ごとに膨らみを増していることがわかります。もうそこまで春がやってきているのですね。今年1年を振り返り、桜のつぼみが膨らんでいく様子と重ねながら子どもたちには大きな夢を持ってほしいと思っています。子どもたちは成長する中で、うまくいかずに悩んだり、立ち止まったりすることもあるでしょう。一生懸命にやってもうまくいかないときもあるでしょう。悔しくて涙するときは、今はそれに耐える根を張る時期なのだと思います。目の前のできることを精一杯やるのが大切です。どんな大木も根を深く張れなければ倒れてしまい、大きな夢を持って花を咲かせることができません。どんなつらい中であっても根が深ければ必ず立ち上がることができます。大きな夢のためにしっかり根っこを育ててほしいものです。校舎前の桜の花は毎年、同じように花が咲いては散っていきますが、確実に根は深くなっています。そして、寒い冬に耐えてきたからこそ柔らかな日差しを浴びて、美しい桜の花を咲かせるのです。

また、1学期の始業式に「白山小学校の周りには春を告げる花がたくさん咲いていますから、春をしっかり感じてください。そして、みなさんの心にも『あいさつの花』『きまりを守る花』『なかよしの花』をたくさん咲かせて、笑顔あふれるすてきな学校にしましょう。」と話したことが思い出されます。あれから1年。特に学校の中では、「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」のあいさつがどの子からもよく聞こえるようになったなあとは私は思っています。あいさつの声が地域でも響き渡るように引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

さて、本日をもって、平成30年度の教育活動をすべて終了することができました。そして、この学校だより「しらやま」も第32号で最終となりました。こうして1年間、最後まで発行できましたのも、保護者や地域の皆様の温かいご支援とご協力のおかげだと深く感謝いたします。保護者の皆様、今年度1年間、本当にありがとうございました。